

指定管理者制度導入施設の管理運営状況【対象年度:平成31年度】

※1～6:所管課記入、7:指定管理者記入、8～9:指定管理者及び所管課記入、10:指定管理者及び所管課記入(実施した場合)

| | |
|-------|----------------------|
| 所管部・課 | 建設部都市まちづくり課(松本建設事務所) |
| 指定管理者 | TOY BOX |

1 施設名等

| | | | |
|-----|------------|--------|------------------------------|
| 施設名 | 長野県松本平広域公園 | 住所 | 松本市神林5300 |
| | | 電話 | 0263-57-2211 |
| | | ホームページ | https://shinshu-skypark.net/ |

2 施設の概要

| | | | |
|------|--|-------|-----------|
| 設置年月 | 昭和(平成)6年 4月 | 根拠条例等 | 長野県都市公園条例 |
| 設置目的 | 住民福祉の増進に寄与することを目的として、一般住民にスポーツ及びレクリエーションの場を提供するため。 | | |
| 施設内容 | 競技スポーツゾーン 陸上競技場、補助競技場、球技場、相撲競技場、庭球競技場、体育館、国体の森、ピクニック広場、マレットゴルフ場 ターミナルゾーン やまびこドーム、やすらぎ広場、イベント広場、大型木製遊具、展望台、修景池、里の水景、バーベキューピット ファミリースポーツゾーン 南管理棟、サイクルセンター、パターゴルフ場、大芝生広場、遊具、ニュースポーツ 野と花のゾーン 展望広場、ワイルドフラワー園、玉石広場、風の丘 花のプロムナードゾーン バラ園、花木の小径 みどりのプロムナードゾーン ストリートバスケットコート、クライミングウォール、壁打ちテニスコート みどりの交流ゾーン 総合球技場(サンプロアルウィン)、芝生グラウンド、多目的広場、マレットゴルフ場 開園面積:141.6ha | | |
| 利用料金 | 有料施設:陸上競技場、補助競技場、球技場、相撲競技場、庭球競技場、体育館、総合球技場、芝生グラウンド、やまびこドーム、パターゴルフ場、宿泊施設(施設により料金は異なる。) | | |
| 開所日 | 年中無休 | | |
| 開所時間 | 8:30～22:00 | | |

3 現指定管理者前の管理運営状況

| 期 間 | 管 理 形 態 | 管理受託者又は指定管理者等 |
|--------------|---------|---------------|
| ～平成17年度 | 直営・管理委託 | 財団法人長野県公園公社 |
| 平成18年度～20年度 | 指定管理 | TOY BOX |
| 平成21年度～25年度 | 指定管理 | TOY BOX |
| 平成26年度～30年度 | 指定管理 | TOY BOX |
| 平成31年度～令和5年度 | 指定管理 | TOY BOX |

4 報告年度の指定管理者等

| | | | |
|-------|------------|------|-------------------------------|
| 指定管理者 | TOY BOX | 指定期間 | 平成31年 4月 1日 ～ 令和6年 3月31日(5年間) |
| 選定方法 | 公募(応募者数:1) | | |

5 指定管理料(決算ベース)

| 平成31年度(A) | 平成30年度(B) | 差(A)-(B) | ※(A):当該年度、(B):前年度(以下同じ) |
|------------|------------|--------------|-------------------------|
| 399,364 千円 | 384,075 千円 | 15,289 千円 | |
| | 増減理由 | 消費税率の引き上げによる | |

6 指定管理者が行う業務

| |
|---|
| (1) 都市公園(建物、備品等を含む)の維持管理に関する業務及びこれに付帯する業務 |
| (2) スポーツ施設等の利用許可及び利用料金に関する業務並びにこれに付帯する業務 |

7 利用実績等

(1) 利用実績【指標:利用者数・利用件数・稼働率】

(単位:人、件、%)

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 計 |
|-----------|--|---------|---------|--------|--------|--------|---------|--------|--------|--------|--------|--------|-----------|
| 平成31年度(A) | 224,949 | 245,199 | 255,107 | 81,150 | 58,254 | 55,193 | 118,818 | 56,659 | 29,194 | 11,975 | 13,725 | 4,861 | 1,155,084 |
| 平成30年度(B) | 101,640 | 73,495 | 133,162 | 87,081 | 56,318 | 52,160 | 144,257 | 70,170 | 20,138 | 14,173 | 13,129 | 66,856 | 832,579 |
| (A)/(B) | 221.3 | 333.6 | 191.6 | 93.2 | 103.4 | 105.8 | 82.4 | 80.7 | 145.0 | 84.5 | 104.5 | 7.3 | 138.7 |
| 増減要因等 | 減少要因: やまびこドームイベント4月・6月(△88,000)、10月台風による利用減(赤旗まつり△6,000、信州チャレンジスポーツDAY△4,000)、3月新型コロナウイルス(Jリーグ△50,000、春ラン△4,000) 増加要因: 全国都市緑化信州フェア490,000、Jリーグ12月開催17,000 | | | | | | | | | | | | |

(様式2)

(2) 利用料金収入

(単位:千円)

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 計 |
|-----------|---|-------|--------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|
| 平成31年度(A) | 7,326 | 7,881 | 15,781 | 12,669 | 6,996 | 6,201 | 8,615 | 6,366 | 4,585 | 2,215 | 2,133 | 1,296 | 82,064 |
| 平成30年度(B) | 9,571 | 7,047 | 10,189 | 11,743 | 6,892 | 6,399 | 9,716 | 6,894 | 2,653 | 2,436 | 1,651 | 7,432 | 82,623 |
| (A)/(B) | 76.5 | 111.8 | 154.9 | 107.9 | 101.5 | 96.9 | 88.7 | 92.3 | 172.8 | 90.9 | 129.2 | 17.4 | 99.3 |
| 増減要因等 | 減少要因: やまびこドームイベント4月(△3,500千円)、Jリーグ3月(△5,400千円) 増加要因: Jリーグ5・6月(2,200千円)、やまびこドームイベント6月(4,000千円)、Jリーグ12月(2,100千円) | | | | | | | | | | | | |

(3) 利用料金見直しの状況(前年度と比べて)

| 見直しの有無 | 見直した場合はその内容 |
|--------|----------------|
| ○・無 | 消費税率の引き上げに伴う変更 |

(4) 開所日・時間の見直し等の状況(前年度と比べて)

| 開所日数 | 開所時間 | 見直しの有無 | 見直した場合はその内容 |
|-----------------|-----------------------|--------|-------------|
| 平成31年度(A): 366日 | 平成31年度(A): 8:30~22:00 | 有 ○ | |
| 平成30年度(B): 365日 | 平成30年度(B): 8:30~22:00 | 無 | |

(5) サービス向上のため実施した内容

- ・信州花フェスタ2019開催にあたり、サンプロアルウインのフィールドのミニチュアを作成したブース(芝生で遊ぼうin信州花フェスタ2019)を出展し、近隣の保育園と協力してイベントを盛り上げた。
- ・花フェスタ期間中は屋内外に無料Wi-Fiスポットを3カ所設置し、花フェスタ来場者へのサービス向上を図った。
- ・サンプロアルウインの会議室等に無料Wi-Fiを設定し、会議室の利便性を高めた。
- ・予防修繕の観点から、木製ベンチ、水飲み場、トイレの塗装など経年劣化のある施設を快適に利用できるよう優先的に修繕を行い、安心安全な公園管理に努めた。
- ・新グッズとして信州スカイパークマグネットを作成販売し、公園のPRおよび利用促進につなげた。
- ・ボランティア団体「花守の会」と連携し、「花と緑の環境体験フェスティバル」を年2回開催し、子ども達の環境体験学習の場を設け実施した。

(6) その他実施した取組内容

- ・公園再整備工事では、県及び施工業者と情報共有を密に行い、スムーズに工事が行えるよう協力した。
- ・利用調整会議時にドームが広域防災拠点となる旨を周知し、申請書用紙の内容変更をするなど防災体制への協力を行った。
- ・施設を利用する各団体に対し、指定された喫煙場所を利用するよう伝える事を徹底し、受動喫煙が防止されるよう取り組んだ。
- ・ドッグラン利用の安全強化の為、運営方法の再検討を行い、会員規約の変更を行った。
- ・社会福祉協議会などに対し就労支援の場を提供すると共に、花壇整備などの公園を花いっぱいにする取組みを行った。

(7) 利用者の主な声及びその対応状況

- ・13号駐車場の円形花壇に花が咲いているのを見たことがないので植えてほしい→ヒペリカムやシルバータイムなどの植え付けを行った。
- ・3on3のゴールの中で、ネットが小さいものがあるので交換してほしい→バスケットのゴールネットを交換した。
- ・ランナー用に着替え、シャワーができる場所を設置してほしい→実態を把握するため、ランナー向けのアンケートを実施した。
- ・ファミリースポーツゾーンのキンモクセイにカイガラムシがたくさんついていて→剪定等を行いカイガラムシの駆除を行った。
- ・サイクルセンターのミストが気持ちよかったので、全部のところやってほしい→パターゴルフ場前園路にミストシャワーエリアを増設した。
- ・サンプロアルウインの点字案内板を取り替えてほしい→ゲートA前の点字案内板を更新した。
- ・壁打ちテニスの壁板が破損し、割れている→割れた板を接着し、裏側に板を貼り補強した。

8 管理運営状況(実施状況及びそれに対する評価を記入)

※項目は施設の状況に応じ加除修正してください。

| 項目 | 指定管理者 | 所管課 | 評価 |
|---------------|--|--|----|
| | | | |
| 施設の目的に沿った管理運営 | <ul style="list-style-type: none"> ●協定書、仕様書及び事業計画書に基づき、年間の公園管理計画書に従って管理運営を実施した。 ●信州花フェスタ2019について長野県や信州フェア実行委員会、関係各所等と連携しイベントの安全な開催及び運営に協力した。 ●外部講師を招いて接客研修会を行い、スタッフのマナー向上を図ったほか、講習会にも積極的に参加しスキルアップに努めた。 | <ul style="list-style-type: none"> ・協定書、仕様書及び事業計画書に基づく管理運営を実施したと認められる。また、施設清掃や植栽剪定、遊具点検等を定期的実施し、質の高い維持管理を行ったと認められる。 ・信州花フェスタ2019開催にあたり、長野県や信州フェア実行委員会、関係各所等と連携を密にしイベントの安全な開催及び運営に協力したことが認められる。 ・施設管理者として、高い意識を持ち、14回研修会等に参加し、管理運営能力の向上に努め、丁寧な接客を心掛けてしていると認められる。 | A |

(様式2)

| | | | |
|--------------|--|---|---|
| 平等な利用の確保 | <ul style="list-style-type: none"> ●競技スポーツ施設利用者調整会議を実施し、公正な施設利用機会の提供を図った。 ●信州花フェスタ2019開催時、他の大型イベントと調整して臨時駐車場の供用など調整を図った。 ●遊具や駐車場を平等に利用してもらうよう注意喚起看板を設置した。 | <ul style="list-style-type: none"> ・競技スポーツ施設利用者調整会議を実施し、公正な施設利用機会の提供を円滑に図ったと認められる。 ・信州花フェスタ2019開催時の臨時駐車場の供用について、他の大型イベントと調整を図り、円滑に運用したことが認められる。 ・遊具や駐車場を平等に利用してもらえるよう注意喚起看板を設置し、平等に利用できる公園となるよう努力していると認められる。 | A |
| 利用者サービス向上の取組 | <ul style="list-style-type: none"> ●アンケート調査を実施し、利用者のニーズ把握に努め、要望事項について現地調査を行い多目的広場の改修など必要な修繕対応を早期に行った。 ●信州花フェスタ2019に合わせて周辺のガイドを掲載したリーフレット『松本周辺MAP』を作成し、来園者に配布した。 ●「DIM=Do It Myself」を合い言葉にスタッフが不良箇所の調査・修繕を行い、サービス向上とコスト縮減を両立させた。 | <ul style="list-style-type: none"> ・利用者ニーズを把握するため、アンケート調査を実施し、要望事項について現地調査を行い、必要な対応をしたことが認められる。 ・信州花フェスタ2019に合わせて周辺のガイドを掲載したリーフレット「松本周辺MAP」を作成し来園者に配布する等利用者サービス向上に努力したと認められる。 ・DIMの方針のもと、スタッフが調査・修繕を行い、利用者に安全なサービスを提供できるよう努めるとともに、コストを削減したことが認められる。 | A |
| 自主事業 | <ul style="list-style-type: none"> ●信州花フェスタ後も花フェスタ2019秋企画を県と共催し緑化推進を図った。 ●幅広い年齢層が楽しめるウォーキングサッカー教室を実施した。 ●保育園対象に出張運動教室を開催し地域との交流を図った。 ●春のランニングフェスティバルのスピノフ企画としてランニングイベントを5回、相沢病院と連携しウォーキングイベント1回行い、ランナー、ウォーカー向けのイベントを充実させた。 | <ul style="list-style-type: none"> ・信州花フェスタ後も、花フェスタ2019秋企画を県と共催し、緑化推進を図ったと認められる。 ・ウォーキングサッカーや保育園を対象とした出張運動教室等の自主事業を50回以上開催し(年間11,000人以上の参加)、積極的に地域との交流を図っていることが認められる。 ・ランナー、ウォーカー向けを新たに行う等、自主事業を充実させるための努力が認められる。 | A |
| 職員・管理体制 | <p>常勤職員：34名、非常勤職員：5名、計39名</p> <ul style="list-style-type: none"> ●仕様書及び事業計画書に基づく職員配置を行うとともに、信州花フェスタ開催期間中には、本部と連携し体制を強化して対応した。 ●有資格者による施設点検を適宜実施し、公園施設の長寿命化を図った。 | <ul style="list-style-type: none"> ・イベント等混雑時は対象施設へ重点的に職員を配置するなど、職員の適正な配置が認められる。 ・施設管理、電気、清掃等複数の専門分野からなる組織の特徴を生かし、施設点検を適宜実施し、公園施設の長寿命化を図っていると認められる。 | A |
| 収支状況 | <ul style="list-style-type: none"> ●本業と自主事業の収入合計533,617千円に対し支出合計521,971千円で11,646千円の収支差額となり、新型コロナウイルスによる利用への影響もあったが、安定した運営を行うことが出来た。 ●提案書人件費予算90,622千円に対し、H31年度実績95,141千円(増減の理由：継続雇用によるベースアップと全国規模の大会やイベント対応への人員強化) | <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスによる影響もある中、収支差額が11,646千円となり、安定した運営ができています。 | B |
| 総合評価 | <ul style="list-style-type: none"> ●全国都市緑化信州フェアやサッカーJ1リーグ戦、ドームの大型イベントが円滑に進むよう県や関係団体と密な打ち合わせを行い無事開催された。 ●各施設のデマンド管理を徹底、また、漏水箇所を特定した修繕や、更新を必要とする照明器具は積極的にLED化するなど光熱水費の縮減に努めた。 ●新型コロナウイルス感染症対策として消毒液の設置や各種注意喚起の掲示などの対応を速やかに行い安心安全な公園施設運営を心掛けた。 ●令和元年台風19号災害時には、現地でのボランティア支援協力を行うとともに、県と協力して施設窓口にて義援金受付を行った。 | <ul style="list-style-type: none"> ・協定書、仕様書及び事業計画書に基づく管理運営を適切に行い、植栽や施設の美観が細かいところまで確保され、快適な公園空間を提供している。大型イベントや大会も数多く開催され、自主事業と合わせて、公園利用者を増加する中、適正な維持管理が行われている。」 ・信州花フェスタ2019など大型イベントの際には、関係団体と密な打ち合わせを行い、円滑に開催されるよう努めていたと認められる。 ・新型コロナウイルス感染症対策として、消毒液の設置や注意喚起の掲示等、速やかに対応しており、安心安全な公園施設運営が行われている認められる。 ・令和元年台風19号災害時に、積極的に現地でのボランティア及び義援金の受付など支援・協力をし、公園外での地域への貢献も認められる。 | A |

- <評価区分> A:仕様書等の内容を上回る成果があり、優れた管理運営が行われている。
 B:おおむね仕様書等の内容どおりの成果があり、適正な管理運営が行われている。
 C:仕様書等の内容を下回る項目があり、さらなる工夫・努力が必要である。
 D:仕様書等の内容に対し、重大な不適切な事項が認められ改善を要する。

9 施設管理運営の課題

| 項目 | 指定管理者 | 所管課 |
|------------|---|---|
| 施設の管理運営の課題 | <ul style="list-style-type: none"> ●飲食提供などの新規自主事業による賑わい創出と利用の拡大 ●利用者増加及び多様化したことによるマナーの低下への対策 ●老朽化する施設や備品に対する予防的修繕体制の確立 ●時流に合わせた情報発信の方法の検討 | <ul style="list-style-type: none"> ・信州花フェスタ2019の記憶と成果を引き継ぎながら、さらなる賑わい創出に取り組む必要がある。 ・コスト縮減を図り、施設の長寿命化対策を実施するとともに、利用者への注意喚起を図り、引き続き、安全・安心かつ美しい公園を維持する必要がある。 ・より多くの方に利用していただくため、広報、情報発信の方法を検討する必要がある。 |

10 第三者評価で指摘された事項の管理運営等への反映状況(第三者評価実施年度の翌年度以降に記載)

| 第三者評価における指摘・意見等 | 管理運営等への反映状況 | |
|-----------------|-------------|-----|
| | 指定管理者 | 所管課 |
| | | |